



第12号

花だより

平成27年3月

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

「冬の貴婦人」クリスマスローズ

早春、クリスマスローズの季節がやってきました。安佐南区でも、愛好家の皆さんが栽培されているクリスマスローズが咲き誇っています。真冬の寒さの中、春が来るのを待ちきれず、そつとうつむき加減に咲き始めるクリスマスローズ。その優雅な草姿は、冬に咲く花の貴婦人の様です。

花色は、白、ピンク、黄、アプリコット、黒紫などバラエティに富んでいます。花形もシングル（一重咲き）、ダブル（八重咲き）、セミダブル（半八重咲き）、丸弁やフリルが入った花弁など個性豊かです。



【クリスマスローズの花】



クリスマスローズが人気を呼んでいる背景には、花の美しさだけではなく、丈夫で寒さに強く育てやすいことがあります。真冬に雪が降っても平気で咲き、日蔭にも耐えられるので庭植えに最適です。和洋どちらの庭にも調和します。また、鉢植えでも、初めての方が容易に育てることができます。一つの花が一カ月以上咲き続け、長く楽しめるのも大きな魅力です。

この季節は、園芸店やホームセンターの店先で、多種多様なクリスマスローズが販売されています。興味のある方は、是非栽培に挑戦してみてください。

野鳥に食べられてしまった葉牡丹

昨年11月に、毘沙門台南第一公園の花いっぱい運動登録花壇に植栽した葉牡丹は、順調に生育し、1月には葉が色付き綺麗な花壇になりました。

ところが、2月上旬に野鳥が葉牡丹の外葉の柔らかい部分を食べてしまいました。この花壇には、5年連続して葉牡丹を植栽していますが、これまでは野鳥の被害はありませんでした。来年からは、野鳥の被害防止対策を検討しようと思います



【公園の葉牡丹】

【祇園西支部】 報告者：境 幸美

「プリザーブドフラワー」とは何??

プリザーブドフラワーとは、新鮮な生花を脱水作用がある脱色液に浸け、その後再び好みの着色液に浸けて色付けした花を乾燥させたものです。

水を与えなくても、保存環境が良ければ、生花のような質感と柔らかさを長期間保ちます。本当の花？造花？と思わず触ってみたいくなります。加工の手間がかかるので、価格が高くなりますが、花好きな者には欲しい一品です。湿気の多い所や、紫外線の強い所では損傷が早いので、置き場所に気を付けて長く楽しみましょう。



初夏の準備を始めましょう!!

—低温期(3月)の花づくり—

秋まき草花の寿命は、花期の長い花の種類でも5月上旬～中旬には終わります。また、春まき草花のほとんどは発芽適温が20～25℃なので、4月中旬以降の種まきになり、定植時期が6月～7月上旬になります。そのため、春まき草花を定植するまでの長期間、花が無い状況になってしまいます。

この状況を少しでも短期にするための、低温度期での花づくりを紹介します。



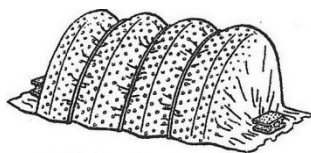
今回紹介するのは、マリーゴールドの育苗です。

1. 品種の選定

低温期に適合させるため、品種は、矮性種で多花性の早生種を選びます。

2. 栽培計画（トンネル式栽培）

- 1) 種まき時期は、3月10日頃です。
- 2) 発芽は、種まき後4日～7日です。天候によっては4日目頃から発芽が始まるので、被覆除去の注意が必要です。
- 3) ポット上げは、4月上旬頃（本葉が2～3枚に生育時）に行います。
- 4) 定植は、5月上旬頃（1番花が咲いた頃）に行います。



〔トンネル式〕

風で飛ばされないように、支柱を立て、ブロックなどで押さえる。

3. 用土

- 1) 種まきは専用種まき用土を使用します。
- 2) ポット上げは培養土を使用します。

4. 種まき用コンテナ

- 1) 育苗箱大サイズ（50×35cm）を使用する場合、種まき量は180～200粒、発芽率は70～80%、育成本数150～160本です。
- 2) セルトレーを使用する場合は、128穴タイプ（8×16穴）を使用します。

5. ビニールトンネルの設置

発芽と育苗の条件を良くするため、ビニールで保温をします。除去は育成状況を見て行いますが、4月になったら除去します。

6. 水やり

ビニールトンネル育苗中は、よく乾燥し枯れ死の原因になります。乾燥には注意が必要です。

7. 施肥

発芽後、1週間位から液肥を与えますが、幼苗期は、施肥により葉焼け等が起こるので、薄めの（1000倍）液肥を与えます。

育苗状況によりますが、ポット上げまでに2回程度の肥料を与えます。

8. 病害虫

病気はほとんどありませんが、ナメクジの被害を受けやすいので注意が必要です。発生時は、専用の殺ナメクジ剤が有効です。

9. 間引き

種を均一的にまくことは難しく、過密に発芽する所もありますが、そのままの状態では育成させると貧弱な徒長苗に育つので、適期の間引きが必要です。

公民館で花づくり講座を開催します!!

花づくり初心者の人を対象（本講座を2回以上受講した人は除く）に、沼田公民館で講座を開催します。講師に因島フラワーセンター元所長の松島省三さんをお迎えします。

種まきから花を咲かせるまでの「花づくり」を皆さんと一緒に学んでみませんか？



●「花いっぱい運動」花づくり講座(全8回)

日程 4月24日、5月22日、6月26日、7月24日、8月21日、9月25日、10月23日、11月27日の金曜日

時間 午前9時半～11時半

場所 沼田公民館（伴東七丁目）

受講料 3000円

申込方法 電話で、3月16日（月）までに、同公民館（☎848-0242）へ。先着30人。
※安公民館でも同様の講座を開催しますが、すでに定員に達しました。